

平成28年6月豪雨に伴う楠谷川特定緊急砂防事業の土砂災害対策施設の工事完了について

令和3年1月14日

砂防課

1 要旨

平成28年6月豪雨により土砂災害が発生した竹原市港町の楠谷川については平成28年の災害発生後、災害関連緊急砂防事業を行い、平成29年度から緊急事業に引き続いて地域の安全性を高めるため、特定緊急砂防事業により、土砂災害対策施設の工事を進めてきた。

この度、特定緊急砂防事業で実施していた土砂災害対策施設の工事が完了したので報告する。

2 工事の内容

(1) 緊急事業分


楠谷川災害関連緊急砂防事業については、平成28年8月9日付で採択され、平成28年12月末に工事契約を行い、平成30年2月末に完了した。

(2) 特定緊急砂防事業分

緊急事業に引き続き、さらに地域の安全性を高めるため、平成29年度から特定緊急砂防事業による砂防ダムの嵩上げ等の工事に着手した。


工事に着手後、平成30年7月豪雨により、竹原市内が被災したため、一時工事を中止していたが、令和元年度より工事を再開し、令和2年12月4日に土砂災害対策施設の工事が完了した。

事業名	場所	事業概要	事業費
楠谷川 災害関連緊急砂防事業	竹原市港町	砂防ダム1基	約1億6千万円
楠谷川 特定緊急砂防事業		砂防ダム嵩上げ 溪流保全工 管理用道路	約2億7千万円



【被災状況 (H28.6月)】

➡



【工事完了 (R2.12月)】

(3) 今後の対応

引き続き管理用道路の整備を行うこととしている。

(参考) 平成28年6月豪雨による被害について

平成28年6月下旬、一連の梅雨前線豪雨により各地に甚大な被害が発生し、同年8月18日には、当該災害が激甚災害として指定され、県内でも多くの被害が発生した。

【主な被害状況 (H28.6.21～6.25)、県危機管理課まとめ】

- ・人的被害：軽傷2名（福山市，府中市）
- ・住家被害：全壊6棟（呉市，大崎上島町ほか），半壊24棟（呉市，坂町ほか）

【土砂災害発生状況 (H28.6.21～6.23)、県砂防課まとめ】

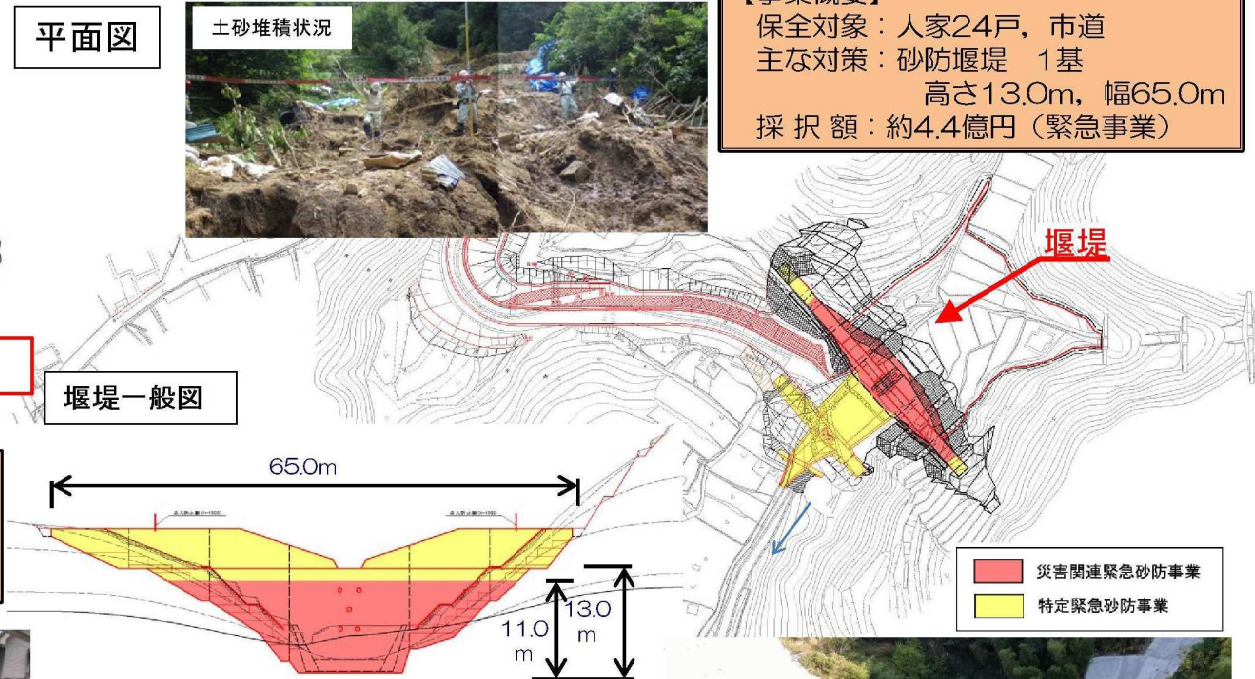
平成28年6月豪雨に伴い、竹原市港町において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が緊急的に実施している災害関連緊急砂防事業・特定緊急砂防事業について、堰堤工事が完了しました。（令和2年12月4日）引き続き、堰堤周辺の管理用道路などの工事を実施します。

位置図



楠谷川

平面図



堰堤一般図



土砂堆積状況

【事業概要】

保全対象：人家24戸，市道
主な対策：砂防堰堤 1基
高さ13.0m，幅65.0m
採択額：約4.4億円（緊急事業）

【被害状況】

土砂災害発生日：平成28年6月23日
床下浸水：3戸
土砂堆積：市道L=30m

被災状況



堰堤工事了(令和2年12月4日)



設計：中電技術コンサルタント株式会社
施工：株式会社 青木建設
発注：西部建設事務所東広島支所